

事業所名

放課後等デイサービス きずな

支 援 プ ロ グ ラ ム

作成日

2026 年

3 月

30 日

法人（事業所）理念		勇気 ：勇気をもって行動します。 愛情 ：愛情いっぱいお世話します。 信頼 ：信頼を大切にします。 希望 ：希望をいつも持ち続けます。					
支援方針		障害のある児童が日常生活に基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に適応することができるよう、児童の身体及び精神の状況やそのおかれている環境に応じて、適切かつ効果的な支援及び訓練を行うものとする。					
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	健康な心と身体を得て、健康で安全な生活を作り出すことを支援する。 睡眠、食事、排泄等の基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身につけられるように支援する。 食事・排泄・睡眠・衣類の脱着、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な基本的技能を習得できるよう、生活の場面における環境の工夫を行いながら、子どもの状態に応じて適切な時期に適切な支援をする。					
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮変形の予防、筋力の維持・強化を図る。 保有する視覚・聴覚・臭覚・固有覚・前庭覚等の感覚を十分に活用できるように遊び等の活動を通して支援する。					
	認知・行動	一人一人の認知の特性を理解し、それらを踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるように支援する。また、こだわりや偏食等に対する支援を行う。 認知や行動の手がかりとなる概念の形成物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援する。					
	言語 コミュニケーション	障がいの種類や程度、興味関心等に応じて、言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り、各種の機器等を用いて、意志のやりとりが行えるようにするなど、コミュニケーションに必要な基本的な能力を身につける事ができるように支援する。 指差し、身振り、サイン等活用し、環境の理解と意志の伝達ができるように支援する。					
	人間関係 社会性	基本的な信頼感を持つことができるように、環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行う。 遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。					
家族支援		定期的に面談を行うと共に、随時面談や相談を受け付けて対応します。		移行支援		子どもが新しい環境に慣れるまでの期間を管理し、必要なサポートを提供します。	
地域支援・地域連携		子どもが利用する障害児相談支援事業所や障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携を行う。		職員の質の向上		定期的な研修（虐待・権利擁護・感染症・障がい特性等）資格の取得。 職員の外部研修のサポートなど。	
主な行事等		・七夕・夏祭り・お月見・ハロウィン・クリスマス会・初詣・節分・ひな祭り・避難訓練（定期的）・お誕生会（毎月） など。					